

平成28年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報			
事務事業名	小学校管理事務	担当課	学校教育課
総合計画	政策	こころ豊かに暮らせるまち	計画期間 年度～
	施策	学校教育の充実	種別 法定事務
	基本事業	安全・安心な教育環境の整備	市民協働 その他
予算科目コード	01-100201-01 単独	根拠法令・条例等	学校教育法, 学校保健安全法

なぜ、この事業を実施しているか？ 何をどうするための事業か？	
背景（なぜ始めたのか）	内容（何の業務活動をどのような手法で行うか）
<p>学校教育法第5条により、学校の設置者は、その設置する学校を管理し、その学校の経費を負担することとされており、学校設置当時から経費で光熱水費等を支出するもので、学校を運営していく上で必要な事業である。</p>	<p>非常勤職員（学校医，学校歯科医，学校薬剤師，学校介護補助員，学校用務員，学校給食配膳員）の報酬等，各種消耗品，光熱水費，通信運搬費，土地賃借料，災害共済掛金等の支出をする。</p>
<p>目的及び期待する効果（誰（何）をどうしたいのか）</p> <p>小学校において、全ての児童が安全で快適に学習できる教育環境の維持を図り、健やかな成長の一助とする。</p>	
<p>（参考）基本事業の目指す姿</p> <p>児童生徒が、安心して学べる環境を整備する。</p>	

事業の課題認識，改善の視点（次年度にどう取り組むか）	
目的達成のための課題（問題点，現状分析，課題設定）	具体的内容とスケジュール
<p>改善内容（課題解決に向けた解決策）</p> 	
<p>次年度のコストの方向性（→その理由）</p>	
<input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 削減	

前年度の評価（課題）を受けて、どのように取り組んだか（今年度の振り返り）	
前年度の評価（課題）	今年度の取組（評価、課題への対応）
学校への予算説明会で、財政課の担当職員による市の財政状況の説明と経費節減への理解を求める。	学校への予算説明会で、財政課の担当職員による市の財政状況の説明と経費節減への理解を求めた。

評価（指標の推移、今後の方向性）					
指標名	基準値（H26）	H27年度	H28年度	H29年度	目標値（H33）
児童数（人）	4,196.00	4,170.00	4,212.00	4,212.00	4,212.00
児童1人当たりの支出額（円）	32,887.00	32,653.00	35,697.00	35,697.00	35,697.00
成果の動向（→その理由）					
<input type="checkbox"/> 向上 <input checked="" type="checkbox"/> 横ばい <input type="checkbox"/> 低下	児童の教育環境の確保のために必要な経費で現状を維持するものである。				
今後の事業の方向性（→その理由）					
<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 廃止・終了	光熱水費等の節減を学校に求めながら、児童の教育環境の確保のために現状を維持していく。				

コストの推移						
項目		H26年度決算	H27年度決算	H28年度決算	H29年度予算	H30年度見込
事業費	計	137,996	136,135	132,557	150,999	150,999
	国・県支出金	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	1,861	1,857	1,889	1,905	1,905
	一般財源	136,135	134,278	130,668	149,094	149,094
正職員人工数（時間数）		0.00	0.00	186.00	0.00	0.00
正職員人件費		0	0	763	0	0
トータルコスト		137,996	136,135	133,320	150,999	150,999

平成28年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報				
事務事業名	小学校施設維持管理事業	担当課	学校教育課	
総合計画	政策	こころ豊かに暮らせるまち	計画期間	年度～
	施策	学校教育の充実	種別	法定+任意
	基本事業	安全・安心な教育環境の整備	市民協働	その他
予算科目コード	01-100201-02 単独	根拠法令・条例等	学校教育法, 消防法, 建築基準法	

なぜ、この事業を実施しているか？ 何をどうするための事業か？	
背景（なぜ始めたのか）	内容（何の業務活動をどのような手法で行うか）
<p>学校教育法による小学校の設置時から実施している。</p>	<p>小学校施設の清掃, 警備, 消防設備及び電気設備（自動ドア・昇降機等）の保守点検, 樹木管理, 定期調査等を行う。</p>
目的及び期待する効果（誰（何）をどうしたいのか）	
<p>小学校施設及び設備を適切に維持管理することにより, 児童の安全を確保し, 良好な教育環境を保持する。</p>	
（参考）基本事業の目指す姿	
<p>児童生徒が, 安心して学べる環境を整備する。</p>	

事業の課題認識, 改善の視点（次年度にどう取り組むか）	
目的達成のための課題（問題点, 現状分析, 課題設定）	具体的内容とスケジュール
改善内容（課題解決に向けた解決策）	
次年度のコストの方向性（→その理由）	
<input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 削減	

前年度の評価（課題）を受けて、どのように取り組んだか（今年度の振り返り）	
前年度の評価（課題）	今年度の取組（評価、課題への対応）
経費の削減に努める。	委託業者を入札等により決定し、学校施設の適正な維持管理に努めた。

評価（指標の推移、今後の方向性）					
指標名	基準値（H26）	H27年度	H28年度	H29年度	目標値（H33）
点検により発見できた不具合箇所数（箇所）	44.00	28.00	30.00	30.00	30.00
	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
成果の動向（→その理由）					
<input checked="" type="checkbox"/> 向上 <input type="checkbox"/> 横ばい <input type="checkbox"/> 低下	委託料が主であるが、入札等を実施し経費の節減に努めた。				
今後の事業の方向性（→その理由）					
<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 廃止・終了	委託料が主で、入札等を実施しており改革改善等の余地はない。平成29年度予算から「小学校施設維持補修事業」を統合した。				

コストの推移						
項目		H26年度決算	H27年度決算	H28年度決算	H29年度予算	H30年度見込
事業費	計	20,939	25,043	29,857	50,426	51,000
	国・県支出金	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	57	55	17	0
	一般財源	20,939	24,986	29,802	50,409	51,000
正職員人工数（時間数）		0.00	0.00	395.00	0.00	0.00
正職員人件費		0	0	1,620	0	0
トータルコスト		20,939	25,043	31,477	50,426	51,000

平成28年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報				
事務事業名	小学校管理備品購入事業	担当課	学校教育課	
総合計画	政策	こころ豊かに暮らせるまち	計画期間	年度～
	施策	学校教育の充実	種別	法定事務
	基本事業	安全・安心な教育環境の整備	市民協働	その他
予算科目コード	01-100201-03 単独	根拠法令・条例等	学校教育法	

なぜ、この事業を実施しているか？ 何をどうするための事業か？	
背景（なぜ始めたのか）	内容（何の業務活動をどのような手法で行うか）
児童の教育環境を整備することを目的とし、学校設置時から机・椅子等の学校運営に必要な管理備品を購入する事業である。	児童及び教職員が使用する机・椅子，管理上必要な備品，運動用具等の学校備品整備を行う。
目的及び期待する効果（誰（何）をどうしたいのか）	
小学校の各種備品を整備し，小学校の教育環境の整備，充実を図る。	
（参考）基本事業の目指す姿	
児童生徒が，安心して学べる環境を整備する。	

事業の課題認識，改善の視点（次年度にどう取り組むか）	
目的達成のための課題（問題点，現状分析，課題設定）	具体的内容とスケジュール
改善内容（課題解決に向けた解決策）	
次年度のコストの方向性（→その理由）	
<input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 削減	

前年度の評価（課題）を受けて、どのように取り組んだか（今年度の振り返り）	
前年度の評価（課題）	今年度の取組（評価、課題への対応）
学校間での備品移管による財産の有効活用及び統一規格品の選定により調達コストの削減を図る。	学校間での備品移管による財産の有効活用及び統一規格品の選定により調達コストの削減を図った。

評価（指標の推移、今後の方向性）					
指標名	基準値（H26）	H27年度	H28年度	H29年度	目標値（H33）
小学校運営備品購入額（千円）	10,450.00	8,463.00	8,189.00	25,358.00	25,358.00
	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
成果の動向（→その理由）					
<input type="checkbox"/> 向上 <input checked="" type="checkbox"/> 横ばい <input type="checkbox"/> 低下	必要最小限の備品購入である。				
今後の事業の方向性（→その理由）					
<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 廃止・終了	学校での精査による購入備品の適正選定を行い、学校に必要な備品を計画的に購入していく。なお、平成29年度は老朽机の新JIS規格化と更新を最小限の経費で行う。				

コストの推移						
項目		H26年度決算	H27年度決算	H28年度決算	H29年度予算	H30年度見込
事業費	計	10,449	8,462	8,233	25,358	8,500
	国・県支出金	0	0	0	12,311	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	10,449	8,462	8,233	13,047	8,500
正職員人工数（時間数）		0.00	0.00	166.00	0.00	0.00
正職員人件費		0	0	681	0	0
トータルコスト		10,449	8,462	8,914	25,358	8,500

平成28年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報				
事務事業名	小学校施設維持補修事業	担当課	学校教育課	
総合計画	政策	こころ豊かに暮らせるまち	計画期間	年度～平成28年度
	施策	学校教育の充実	種別	法定+任意
	基本事業	安全・安心な教育環境の整備	市民協働	その他
予算科目コード	01-100201-04 単独	根拠法令・条例等	学校教育法, 建築基準法, 消防法	

なぜ、この事業を実施しているか？ 何をどうするための事業か？	
背景（なぜ始めたのか）	内容（何の業務活動をどのような手法で行うか）
市立小学校施設の創設時（昭和30年）からの経年劣化や老朽化、摩耗等があり補修が必要になった。	維持管理事業の点検結果に基づく補修箇所、学校からの改善及び補修要望、緊急的な補修の必要性を勘案して、補修・改修工事を行う。入札等により請負業者を決定し、学校との調整を行って工事に着手し修繕等をする。
目的及び期待する効果（誰（何）をどうしたいのか）	
市立小学校の施設を補修することにより、良好な状態に回復させ、本来の機能を確保する。	
(参考) 基本事業の目指す姿	
児童生徒が、安心して学べる環境を整備する。	

事業の課題認識、改善の視点（次年度にどう取り組むか）	
目的達成のための課題（問題点、現状分析、課題設定）	具体的内容とスケジュール
改善内容(課題解決に向けた解決策)	
次年度のコストの方向性（→その理由）	
<input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 削減	

前年度の評価（課題）を受けて、どのように取り組んだか（今年度の振り返り）	
前年度の評価（課題）	今年度の取組（評価、課題への対応）
学校運営に影響が出ないよう修繕，補修を行う。	点検や学校からの報告などにより，必要な修繕，補修を行い，学校運営に影響が出ないようにした。

評価（指標の推移、今後の方向性）					
指標名	基準値（H26）	H27年度	H28年度	H29年度	目標値（H33）
修繕により施設機能を回復できた箇所数（箇所）	70.00	64.00	80.00	80.00	80.00
	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
成果の動向（→その理由）					
<input checked="" type="checkbox"/> 向上 <input type="checkbox"/> 横ばい <input type="checkbox"/> 低下	点検や学校からの報告などにより，必要な修繕・補修を行い，学校運営に影響が出ないようにするものである。				
今後の事業の方向性（→その理由）					
<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 廃止・終了	点検・確認と学校との連携により，施設の必要な修繕・補修を適切に行っていく。なお，平成29年度予算から「小学校施設維持管理事業」に統合する。				

コストの推移						
項目		H26年度決算	H27年度決算	H28年度決算	H29年度予算	H30年度見込
事業費	計	12,770	15,057	12,918	0	0
	国・県支出金	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	12,770	15,057	12,918	0	0
正職員人工数（時間数）		0.00	0.00	510.00	0.00	0.00
正職員人件費		0	0	2,091	0	0
トータルコスト		12,770	15,057	15,009	0	0

平成28年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報				
事務事業名	郷州小学校屋内運動場改修事業		担当課	学校教育課
総合計画	政策	こころ豊かに暮らせるまち	計画期間	平成27年度～平成28年度
	施策	学校教育の充実	種別	法定+任意
	基本事業	安全・安心な教育環境の整備	市民協働	その他
予算科目コード	01-100203-06 単独	根拠法令・条例等	学校教育法, 建築基準法	

なぜ、この事業を実施しているか？ 何をどうするための事業か？

背景（なぜ始めたのか）	内容（何の業務活動をどのような手法で行うか）
<p>建築後30年以上が経過しており、施設各所に経年劣化や機能低下が見受けられた。</p>	<p>平成27年度 改修工事実施設計 平成28年度 改修工事実施（屋上、外壁、内壁、床、トイレ、放送設備・照明等の大規模改修）</p>
<p>目的及び期待する効果（誰（何）をどうしたいのか）</p> <p>郷州小学校屋内運動場を改修し、施設の機能確保と教育環境の改善を図る。</p>	
<p>（参考）基本事業の目指す姿</p> <p>児童生徒が、安心して学べる環境を整備する。</p>	

事業の課題認識、改善の視点（次年度にどう取り組むか）

目的達成のための課題（問題点、現状分析、課題設定）	具体的内容とスケジュール
<p>改善内容（課題解決に向けた解決策）</p>	
<p>次年度のコストの方向性（→その理由）</p> <p><input type="checkbox"/>増加 <input type="checkbox"/>維持 <input type="checkbox"/>削減</p>	

前年度の評価（課題）を受けて、どのように取り組んだか（今年度の振り返り）	
前年度の評価（課題）	今年度の取組（評価、課題への対応）
学校運営に支障がないよう工程調整を行う。	改修3工事と施工監理の請負業者を入札で決定し、工期内に工事完了した。

評価（指標の推移、今後の方向性）					
指標名	基準値（H26）	H27年度	H28年度	H29年度	目標値（H33）
改修面積（㎡）	0.00	0.00	981.00	0.00	0.00
	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
成果の動向（→その理由）					
<input checked="" type="checkbox"/> 向上 <input type="checkbox"/> 横ばい <input type="checkbox"/> 低下	改修3工事と施工監理の請負業者を入札で決定し、予定していた内容の工事を工期内に完了した。児童が安心して使用できる施設となった。				
今後の事業の方向性（→その理由）					
<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 維持 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止・終了	平成27年度・平成28年度事業であるため、終了した。				

コストの推移						
項目		H26年度決算	H27年度決算	H28年度決算	H29年度予算	H30年度見込
事業費	計	0	7,128	171,301	0	0
	国・県支出金	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	0	7,128	171,301	0	0
正職員人工数（時間数）		0.00	0.00	128.00	0.00	0.00
正職員人件費		0	0	525	0	0
トータルコスト		0	7,128	171,826	0	0

平成28年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報				
事務事業名	小学校トイレ改修事業	担当課	学校教育課	
総合計画	政策	こころ豊かに暮らせるまち	計画期間	平成26年度～平成28年度
	施策	学校教育の充実	種別	任意的事務
	基本事業	安全・安心な教育環境の整備	市民協働	その他
予算科目コード	01-100203-08 補助	根拠法令・条例等		

なぜ、この事業を実施しているか？ 何をどうするための事業か？	
背景（なぜ始めたのか）	内容（何の業務活動をどのような手法で行うか）
<p>市民からの要望を受け、平成26年度から小学校校舎トイレの環境改善に着手した。</p>	<p>校舎トイレ改修（洋式化と床の乾式化） 平成26年度 郷州小学校，松前台小学校，御所ヶ丘小学校 平成27年度 高野小学校，松ヶ丘小学校 平成28年度 大井沢小学校 ※大野小学校，守谷小学校，黒内小学校は校舎改修時に実施済</p>
目的及び期待する効果（誰（何）をどうしたいのか）	
<p>市立小学校6校（改修済み又は予定の学校を除く）のトイレ環境改善を図る。</p>	
（参考）基本事業の目指す姿	
<p>児童生徒が，安心して学べる環境を整備する。</p>	

事業の課題認識，改善の視点（次年度にどう取り組むか）	
目的達成のための課題（問題点，現状分析，課題設定）	具体的内容とスケジュール
改善内容（課題解決に向けた解決策）	
次年度のコストの方向性（→その理由）	
<input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 削減	

前年度の評価（課題）を受けて、どのように取り組んだか（今年度の振り返り）	
前年度の評価（課題）	今年度の取組（評価、課題への対応）
学校運営に支障がないよう工程調整を行う。	施工監理業者，工事請負3業者を入札で決定し，予定していた改修工事を工期内に完了した。

評価（指標の推移、今後の方向性）					
指標名	基準値（H26）	H27年度	H28年度	H29年度	目標値（H33）
改修トイレ箇所数（箇所）	25.00	30.00	14.00	0.00	0.00
	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
成果の動向（→その理由）					
<input checked="" type="checkbox"/> 向上 <input type="checkbox"/> 横ばい <input type="checkbox"/> 低下	施工監理業者，工事請負3業者を入札で決定し，予定していた改修工事を工期内に完了した。トイレがきれいになった。				
今後の事業の方向性（→その理由）					
<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 維持 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止・終了	本年度工事完了で，小中学校13校の校舎トイレは全て洋式化と乾式化を完了した。				

コストの推移						
項目		H26年度決算	H27年度決算	H28年度決算	H29年度予算	H30年度見込
事業費	計	257,434	155,808	70,497	0	0
	国・県支出金	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	257,434	155,808	70,497	0	0
正職員人工数（時間数）		0.00	0.00	66.00	0.00	0.00
正職員人件費		0	0	271	0	0
トータルコスト		257,434	155,808	70,768	0	0

平成28年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報			
事務事業名	中学校管理事務	担当課	学校教育課
総合計画	政策	こころ豊かに暮らせるまち	計画期間 年度～
	施策	学校教育の充実	種別 法定事務
	基本事業	安全・安心な教育環境の整備	市民協働 その他
予算科目コード	01-100301-01 単独	根拠法令・条例等	学校教育法, 学校保健安全法

なぜ、この事業を実施しているか？ 何をどうするための事業か？	
背景（なぜ始めたのか）	内容（何の業務活動をどのような手法で行うか）
<p>学校教育法第5条により、学校の設置者は、その設置する学校を管理し、その学校の経費を負担することとされており、学校設置当時から経費で光熱水費等を支出するもので、学校を運営していく上で必要な事業である。</p>	<p>非常勤職員（学校医、学校歯科医、学校薬剤師、学校介護補助員、学校用務員、学校給食配膳員）の報酬等、各種消耗品、光熱水費、通信運搬費、土地賃借料、災害共済掛金等の支出をする。</p>
目的及び期待する効果（誰（何）をどうしたいのか）	
<p>中学校において、全ての生徒が安全で快適に学習できる教育環境の維持と健やかに成長することを図る。</p>	
（参考）基本事業の目指す姿	
<p>児童生徒が、安心して学べる環境を整備する。</p>	

事業の課題認識、改善の視点（次年度にどう取り組むか）	
目的達成のための課題（問題点、現状分析、課題設定）	具体的内容とスケジュール
改善内容（課題解決に向けた解決策）	
次年度のコストの方向性（→その理由）	
<input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 削減	

前年度の評価（課題）を受けて、どのように取り組んだか（今年度の振り返り）	
前年度の評価（課題）	今年度の取組（評価、課題への対応）
学校への予算説明会で、財政課の担当職員による市の財政状況の説明と経費節減への理解を求める。	学校への予算説明会で、財政課の担当職員による市の財政状況の説明と経費節減への理解を求めた。

評価（指標の推移、今後の方向性）					
指標名	基準値（H26）	H27年度	H28年度	H29年度	目標値（H33）
生徒数（人）	1,768.00	1,825.00	1,897.00	1,897.00	1,897.00
生徒一人当たりの支出額（円）	32,005.00	29,461.00	33,287.00	33,287.00	33,287.00
成果の動向（→その理由）					
<input type="checkbox"/> 向上 <input checked="" type="checkbox"/> 横ばい <input type="checkbox"/> 低下	生徒の教育環境の確保のために必要な経費で現状を維持するものである。				
今後の事業の方向性（→その理由）					
<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 廃止・終了	光熱水費等の節減を求めながら、生徒の教育環境の確保のために必要な経費で現状を維持していく。				

コストの推移						
項目		H26年度決算	H27年度決算	H28年度決算	H29年度予算	H30年度見込
事業費	計	56,584	53,847	50,442	58,084	58,084
	国・県支出金	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	761	782	818	838	838
	一般財源	55,823	53,065	49,624	57,246	57,246
正職員人工数（時間数）		0.00	0.00	119.00	0.00	0.00
正職員人件費		0	0	488	0	0
トータルコスト		56,584	53,847	50,930	58,084	58,084

平成28年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報				
事務事業名	中学校施設維持管理事業	担当課	学校教育課	
総合計画	政策	こころ豊かに暮らせるまち	計画期間	年度～
	施策	学校教育の充実	種別	法定+任意
	基本事業	安全・安心な教育環境の整備	市民協働	その他
予算科目コード	01-100301-03 単独	根拠法令・条例等	学校教育法, 消防法, 建築基準法	

なぜ、この事業を実施しているか？ 何をどうするための事業か？	
背景（なぜ始めたのか）	内容（何の業務活動をどのような手法で行うか）
<p>学校教育法による中学校の設置時から実施している。</p>	<p>中学校施設の清掃、警備、消防設備及び電気設備（自動ドア・昇降機等）の保守点検、樹木管理、定期調査等を行う。</p>
目的及び期待する効果（誰（何）をどうしたいのか）	
<p>中学校施設及び設備を適切に維持管理することにより、生徒の安全を確保し、良好な教育環境を保持する。</p>	
（参考）基本事業の目指す姿	
<p>児童生徒が、安心して学べる環境を整備する。</p>	

事業の課題認識、改善の視点（次年度にどう取り組むか）	
目的達成のための課題（問題点、現状分析、課題設定）	具体的内容とスケジュール
改善内容（課題解決に向けた解決策）	
次年度のコストの方向性（→その理由）	
<input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 削減	

前年度の評価（課題）を受けて、どのように取り組んだか（今年度の振り返り）	
前年度の評価（課題）	今年度の取組（評価、課題への対応）
経費の削減に努める。	委託業者を入札等により決定し、学校施設の適正な維持管理に努めた。

評価（指標の推移、今後の方向性）					
指標名	基準値（H26）	H27年度	H28年度	H29年度	目標値（H33）
点検により発見できた不具合箇所数（箇所）	36.00	20.00	22.00	22.00	22.00
	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
成果の動向（→その理由）					
<input checked="" type="checkbox"/> 向上 <input type="checkbox"/> 横ばい <input type="checkbox"/> 低下	委託料が主で、入札等を実施し経費の削減に努めた。				
今後の事業の方向性（→その理由）					
<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 廃止・終了	委託料が主で、入札等を実施しており改革改善等の余地はない。平成29年度予算から「中学校施設維持補修事業」を統合した。				

コストの推移						
項目		H26年度決算	H27年度決算	H28年度決算	H29年度予算	H30年度見込
事業費	計	13,352	14,291	15,027	31,126	32,000
	国・県支出金	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	26	26	19	0
	一般財源	13,352	14,265	15,001	31,107	32,000
正職員人工数（時間数）		0.00	0.00	357.00	0.00	0.00
正職員人件費		0	0	1,464	0	0
トータルコスト		13,352	14,291	16,491	31,126	32,000

平成28年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報				
事務事業名	中学校管理備品購入事業	担当課	学校教育課	
総合計画	政策	こころ豊かに暮らせるまち	計画期間	年度～
	施策	学校教育の充実	種別	法定事務
	基本事業	安全・安心な教育環境の整備	市民協働	その他
予算科目コード	01-100301-04 単独	根拠法令・条例等	学校教育法	

なぜ、この事業を実施しているか？ 何をどうするための事業か？	
背景（なぜ始めたのか）	内容（何の業務活動をどのような手法で行うか）
生徒の教育環境を整備することを目的とし、学校設置時から机・椅子等の学校運営に必要な管理備品を購入する事業である。	生徒及び教職員が使用する机・椅子，管理上必要な備品，運動用具等の学校備品整備を行う。
目的及び期待する効果（誰（何）をどうしたいのか）	
中学校の各種備品を整備し，中学校の教育環境の整備，充実を図る。	
（参考）基本事業の目指す姿	
児童生徒が，安心して学べる環境を整備する。	

事業の課題認識，改善の視点（次年度にどう取り組むか）	
目的達成のための課題（問題点，現状分析，課題設定）	具体的内容とスケジュール
改善内容（課題解決に向けた解決策）	
次年度のコストの方向性（→その理由）	
<input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 削減	

前年度の評価（課題）を受けて、どのように取り組んだか（今年度の振り返り）	
前年度の評価（課題）	今年度の取組（評価、課題への対応）
学校間での備品の移管による財産の有効活用及び統一規格品の選定により調達コストの削減を図る。	学校間での備品の移管による財産の有効活用及び統一規格品の選定により調達コストの削減を図った。

評価（指標の推移、今後の方向性）					
指標名	基準値（H26）	H27年度	H28年度	H29年度	目標値（H33）
中学校運営備品購入額（千円）	6,365.00	5,948.00	5,920.00	13,900.00	6,000.00
	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
成果の動向（→その理由）					
<input type="checkbox"/> 向上 <input checked="" type="checkbox"/> 横ばい <input type="checkbox"/> 低下	必要最小限の備品購入である。				
今後の事業の方向性（→その理由）					
<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 廃止・終了	学校での精査による購入備品の適正選定を行い、学校で必要な備品を計画的に購入していく。なお、平成29年度は老朽機の新JIS規格化と更新を最小限の経費で行う。				

コストの推移						
項目		H26年度決算	H27年度決算	H28年度決算	H29年度予算	H30年度見込
事業費	計	6,364	5,948	5,862	13,900	5,900
	国・県支出金	0	0	0	6,129	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	6,364	5,948	5,862	7,771	5,900
正職員人工数（時間数）		0.00	0.00	120.00	0.00	0.00
正職員人件費		0	0	492	0	0
トータルコスト		6,364	5,948	6,354	13,900	5,900

平成28年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報				
事務事業名	中学校施設維持補修事業	担当課	学校教育課	
総合計画	政策	こころ豊かに暮らせるまち	計画期間	年度～平成28年度
	施策	学校教育の充実	種別	法定+任意
	基本事業	安全・安心な教育環境の整備	市民協働	その他
予算科目コード	01-100301-05 単独	根拠法令・条例等	学校教育法, 建築基準法, 消防法	

なぜ、この事業を実施しているか？ 何をどうするための事業か？	
背景（なぜ始めたのか）	内容（何の業務活動をどのような手法で行うか）
市立中学校施設の創設時（昭和30年）からの経年変化や老朽化、磨耗等があり補修が必要になった。	維持管理事業の点検結果に基づく補修箇所、学校からの改善及び補修要望、緊急的な補修の必要性を勘案して、補修・改修工事を行う。入札等により請負業者を決定し、学校との調整を行って工事に着手し修繕等をする。
目的及び期待する効果（誰（何）をどうしたいのか）	
市立中学校の施設を補修することにより、良好な状態に回復させ、本来の機能を確保する。	
(参考) 基本事業の目指す姿	
児童生徒が、安心して学べる環境を整備する。	

事業の課題認識、改善の視点（次年度にどう取り組むか）	
目的達成のための課題（問題点、現状分析、課題設定）	具体的内容とスケジュール
改善内容(課題解決に向けた解決策)	
次年度のコストの方向性（→その理由）	
<input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 削減	

前年度の評価（課題）を受けて、どのように取り組んだか（今年度の振り返り）	
前年度の評価（課題）	今年度の取組（評価、課題への対応）
学校運営に影響がでないように修繕，補修を行う。	点検や学校からの報告などにより，必要な修繕，補修を行い，学校運営に影響が出ないようにした。

評価（指標の推移、今後の方向性）					
指標名	基準値（H26）	H27年度	H28年度	H29年度	目標値（H33）
修繕により施設機能を回復できた箇所数（箇所）	42.00	64.00	40.00	40.00	40.00
	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
成果の動向（→その理由）					
<input checked="" type="checkbox"/> 向上 <input type="checkbox"/> 横ばい <input type="checkbox"/> 低下	点検や学校からの報告などにより，必要な修繕，補修を行い，学校運営に影響が出ないようにするものである。				
今後の事業の方向性（→その理由）					
<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 廃止・終了	点検・確認と学校との連携により，施設の必要な修繕・補修を適切に行っていく。なお，平成29年度予算から「中学校施設維持管理事業」に統合する。				

コストの推移						
項目		H26年度決算	H27年度決算	H28年度決算	H29年度予算	H30年度見込
事業費	計	6,579	6,886	8,121	0	0
	国・県支出金	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	6,579	6,886	8,121	0	0
正職員人工数（時間数）		0.00	0.00	400.00	0.00	0.00
正職員人件費		0	0	1,640	0	0
トータルコスト		6,579	6,886	9,761	0	0

平成28年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報				
事務事業名	中学校トイレ改修事業	担当課	学校教育課	
総合計画	政策	こころ豊かに暮らせるまち	計画期間	平成26年度～平成28年度
	施策	学校教育の充実	種別	任意的事務
	基本事業	安全・安心な教育環境の整備	市民協働	その他
予算科目コード	01-100303-06 補助	根拠法令・条例等		

なぜ、この事業を実施しているか？ 何をどうするための事業か？	
背景（なぜ始めたのか）	内容（何の業務活動をどのような手法で行うか）
市民からの要望を受け、平成26年度から学校校舎トイレの環境改善に着手した。	校舎トイレ改修（洋式化と床の乾式化） 平成27年度 御所ヶ丘中学校 平成28年度 けやき台中学校 ※守谷中学校、愛宕中学校は改築・改修時に実施済
目的及び期待する効果（誰（何）をどうしたいのか）	
市立中学校2校（改修済み又は予定の学校を除く）のトイレ環境改善を図る。	
（参考）基本事業の目指す姿	
児童生徒が、安心して学べる環境を整備する。	

事業の課題認識、改善の視点（次年度にどう取り組むか）	
目的達成のための課題（問題点、現状分析、課題設定）	具体的内容とスケジュール
改善内容（課題解決に向けた解決策）	
次年度のコストの方向性（→その理由）	
<input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 削減	

前年度の評価（課題）を受けて、どのように取り組んだか（今年度の振り返り）	
前年度の評価（課題）	今年度の取組（評価、課題への対応）
学校運営に支障がないように工程調整を行う。	施工管理業者，工事請負3業者を入札で決定し，予定していた改修工事を工期限内に完了した。

評価（指標の推移、今後の方向性）					
指標名	基準値（H26）	H27年度	H28年度	H29年度	目標値（H33）
改修トイレ箇所数（箇所）	0.00	16.00	21.00	0.00	0.00
	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
成果の動向（→その理由）					
<input checked="" type="checkbox"/> 向上 <input type="checkbox"/> 横ばい <input type="checkbox"/> 低下	施工管理業者，工事請負3業者を入札で決定し，予定していた改修工事を工期限内に完了した。トイレがきれいになった。				
今後の事業の方向性（→その理由）					
<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 維持 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止・終了	本年度工事完了で，小中学校13校の校舎トイレは全て洋式化と乾式化を完了した。				

コストの推移						
項目		H26年度決算	H27年度決算	H28年度決算	H29年度予算	H30年度見込
事業費	計	0	91,102	96,529	0	0
	国・県支出金	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	0	91,102	96,529	0	0
正職員人工数（時間数）		0.00	0.00	173.00	0.00	0.00
正職員人件費		0	0	709	0	0
トータルコスト		0	91,102	97,238	0	0

平成28年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報					
事務事業名	愛宕中学校校舎改修事業		担当課	学校教育課	
総合計画	政策	こころ豊かに暮らせるまち		計画期間	平成26年度～平成28年度
	施策	学校教育の充実		種別	法定+任意
	基本事業	安全・安心な教育環境の整備		市民協働	その他
予算科目コード	01-100303-04 補助	根拠法令・条例等	学校教育法, 建築基準法, 消防法		

なぜ、この事業を実施しているか？ 何をどうするための事業か？

背景（なぜ始めたのか）	内容（何の業務活動をどのような手法で行うか）
<p>建築後30年を経過した校舎を改修して、長寿命化を図ることになった。</p>	<p>平成26年度 実施設計 平成27年度 改修工事（平成28年度工事繰越） 既存校舎工事：普通教室，特別教室，職員室，外壁塗装及び屋根防水，防犯カメラ，受水槽及び高架水槽ほか トイレ改修工事：既存の生徒用トイレ，教職員用トイレの洋便器化と床の乾式化 エレベーター棟増築：エレベーター，多目的トイレ1箇所，男女トイレ増築</p>
<p>目的及び期待する効果（誰（何）をどうしたいのか）</p>	
<p>愛宕中学校校舎の施設機能の確保と教育環境改善を図る。</p>	
<p>（参考）基本事業の目指す姿</p>	
<p>児童生徒が，安心して学べる環境を整備する。</p>	

事業の課題認識，改善の視点（次年度にどう取り組むか）

目的達成のための課題（問題点，現状分析，課題設定）	具体的内容とスケジュール
<p>改善内容（課題解決に向けた解決策）</p>	
<p>次年度のコストの方向性（→その理由）</p>	
<p><input type="checkbox"/>増加 <input type="checkbox"/>維持 <input type="checkbox"/>削減</p>	

前年度の評価（課題）を受けて、どのように取り組んだか（今年度の振り返り）	
前年度の評価（課題）	今年度の取組（評価、課題への対応）
学校運営に支障がないよう工程調整を行う。	平成27年度事業（工事）を平成28年度に繰越して実施し、予定どおり2学期始業までに工事を完了した。

評価（指標の推移、今後の方向性）					
指標名	基準値（H26）	H27年度	H28年度	H29年度	目標値（H33）
改修面積（㎡）	0.00	0.00	5,597.22	0.00	0.00
増築面積（㎡）	0.00	0.00	108.16	0.00	0.00
成果の動向（→その理由）					
<input checked="" type="checkbox"/> 向上 <input type="checkbox"/> 横ばい <input type="checkbox"/> 低下	平成27年度事業（工事）を平成28年度に繰越して実施し、予定どおり2学期始業までに工事を完了させるものであった。				
今後の事業の方向性（→その理由）					
<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 維持 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止・終了	工事完了				

コストの推移						
項目		H26年度決算	H27年度決算	H28年度決算	H29年度予算	H30年度見込
事業費	計	0	0	317,075	0	0
	国・県支出金	0	0	94,219	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	0	0	222,856	0	0
正職員人工数（時間数）		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
正職員人件費		0	0	0	0	0
トータルコスト		0	0	317,075	0	0

平成28年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報					
事務事業名	格技場天井改修事業		担当課	学校教育課	
総合計画	政策	こころ豊かに暮らせるまち		計画期間	平成28年度～平成29年度
	施策	学校教育の充実		種別	法定+任意
	基本事業	安全・安心な教育環境の整備		市民協働	その他
予算科目コード	01-100303-07 補助	根拠法令・条例等	学校教育法, 建築基準法		

なぜ、この事業を実施しているか？ 何をどうするための事業か？

背景（なぜ始めたのか）	内容（何の業務活動をどのような手法で行うか）
<p>学校施設の耐震化の一環で、非構造部である吊天井の早急な落下防止対策が求められている。</p>	<p>平成28年度 実施設計 工事（当初、平成29年度に予定したが、国補助が認められ、平成29年1月臨時議会に工事費の補正要望、前倒実施） ※吊天井耐震化と照明更新、劣化・破損に伴う床・壁等の修繕、劣化した屋根の改修（御所ヶ丘中学校のみ）</p>
<p>目的及び期待する効果（誰（何）をどうしたいのか）</p> <p>愛宕中学校及び御所ヶ丘中学校格技場の吊天井の落下防止対策と維持補修を行い、安全安心な教育環境を確保する。</p>	
<p>（参考）基本事業の目指す姿</p>	
<p>児童生徒が、安心して学べる環境を整備する。</p>	

事業の課題認識、改善の視点（次年度にどう取り組むか）

目的達成のための課題（問題点、現状分析、課題設定）	具体的内容とスケジュール
<p>改善内容（課題解決に向けた解決策）</p>	
<p>次年度のコストの方向性（→その理由）</p> <p><input type="checkbox"/>増加 <input type="checkbox"/>維持 <input type="checkbox"/>削減</p>	

前年度の評価（課題）を受けて、どのように取り組んだか（今年度の振り返り）	
前年度の評価（課題）	今年度の取組（評価、課題への対応）
学校運営に支障がないよう工程調整を行う。	実施設計を行い、工事予算確保と国補助決定を受けて、2中学校格技場改修工事を平成29年度から前倒しして起工した。

評価（指標の推移、今後の方向性）					
指標名	基準値（H26）	H27年度	H28年度	H29年度	目標値（H33）
改修面積（愛宕中学校）（㎡）	0.00	0.00	0.00	496.49	0.00
改修面積（御所ヶ丘中学校）（㎡）	0.00	0.00	0.00	488.55	0.00
成果の動向（→その理由）					
<input checked="" type="checkbox"/> 向上 <input type="checkbox"/> 横ばい <input type="checkbox"/> 低下	平成28年度後半の国補助金決定，工事予算確保であり，工事は平成29年度に繰り越して行う。				
今後の事業の方向性（→その理由）					
<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止・終了	工事は平成29年度に完了する予定				

コストの推移						
項目		H26年度決算	H27年度決算	H28年度決算	H29年度予算	H30年度見込
事業費	計	0	0	31,236	0	0
	国・県支出金	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	0	0	31,236	0	0
正職員人工数（時間数）		0.00	0.00	16.00	0.00	0.00
正職員人件費		0	0	66	0	0
トータルコスト		0	0	31,302	0	0